

食品表示検定における新型コロナウイルス感染症への対応について

一般社団法人食品表示検定協会

第22回食品表示検定（初級・中級）および第10回食品表示検定（上級）は、政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」等の趣旨に沿い、受験者の皆様が安全かつ安心してご受験いただけるよう、下記の感染予防対策を講じ試験を実施するよう準備を進めております。

また、お申し込まれた後、検定試験実施日までの間に同様に何らかの変更が生じた場合には、直ちに当ページ「重要なお知らせ」に公開いたしますので、適宜最新の情報をご確認いただきますようお願いいたします。試験実施に関する電話やメール等での照会はお控えください。

検定試験にお申し込まれた方は、受験要項に記載された事項のほかに本ページに記載されている内容についても同意していただいているものとみなします。

ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

1. 試験会場における当協会の取り組み

・定員制の導入

ソーシャルディスタンスを考慮した座席レイアウトのため、試験地区ごとの受験者数に定員制を導入します。先着順で定員に達した試験地区は、申込締切日前でも受付を終了させていただきます。定員数は、各試験会場の確保状況により異なります。定員数に関する電話やメール等での照会はお控えください。

- ・試験教室入口における手指消毒のための除菌液の設置
- ・試験の前後に、試験教室の机上や設備の消毒の実施
- ・試験教室において、可能な限りで換気を実施（窓開け、ドア開放、換気扇の使用等）
- ・入退室で混雑緩和のための配慮（入室時刻の前倒し、退室時は時間差での退室の可能性あり）
- ・試験監督者の当日の検温・体調確認の徹底
- ・試験監督者のマスク・フェイスシールドの着用、手洗いの徹底

2. 受験者の皆様へお願い

受験者の皆様にはご不便・ご面倒をおかけいたしますが、以下の点をご理解・ご了承のうえお申込・ご受験をお願いいたします。

【以下に該当する方は他の受験者への感染リスクを考慮し、当日の受験をお控えください】

- ・試験当日来場前に検温を行い、37.5℃以上の発熱があった場合
- ・試験日前2週間以内における体調および状況が以下に該当する場合
平熱を超える発熱がある

咳や喉の痛みなどの風邪の症状、だるさや息苦しさ、普段よりも疲れやすいなどの症状がある
嗅覚や味覚の異常がある

新型コロナウイルス感染症陽性と診断された方との濃厚接触がある

同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる

感染が拡大している国・地域への渡航歴がある

※上記によりご受験いただけない場合、受験料のご返金はありません。

【試験当日の注意事項】

- ・当日来場前に検温し、受験票の「健康調査票」に記入いただき、当日ご持参ください。会場で回収させていただきます。
- ・試験会場では、必ずマスクの着用をお願いします。試験会場でのご用意はございませんので、ご自身でご用意ください。マスクを着用していない場合は、受験をお断りする場合があります。
- ・試験会場では人との距離を開け、会話はお控えください。
- ・咳エチケット、手洗い・手指の消毒、ソーシャルディスタンスの確保等、各自での感染防止対策に十分留意してください。入場の際には備え付けの消毒液で手指の消毒をしてください。
- ・試験開始時刻の45分前から入室可能といたします。混雑緩和のため、時間に余裕をもってご来場ください。退室時も一斉退出ではなく時間差での退室をお願いする場合があります。また退室の際は会場内で待ち合わせ等はせず、速やかにご退場ください。
通常より試験開始から試験終了および退室までに時間がかかる可能性がございますので、何卒ご協力の程よろしくお願いいたします。
- ・試験会場は、適宜換気を行います。室内の温度差にご対応いただくよう、服装にご配慮ください。
- ・試験会場で体調不良になった場合は、直ちにその旨を試験監督に申し出てください。
- ・試験中に発熱や咳などの激しい症状がみられた場合は、退室いただきます。その場合、受験料のご返金はありません。

3. その他ご協力をお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、保健所等の行政機関から情報提供の要請があった場合、行政機関に個人情報を提供する場合があります。

なお、今後国内で新型コロナウイルスの感染が再拡大し、国や自治体から施行中止要請等がなされた場合には、検定試験の中止や試験地区単位での施行中止や規模の縮小などの変更が生じる可能性もあります。また状況に鑑み、申込受付期間の短縮等を行う可能性もございます

その際は速やかに食品表示検定 HP でご案内いたしますので、最新の情報をご確認くださいませようよろしくお願い申し上げます。